

## ワークショップ「自動運転で動く車のしくみ」実施について（案）

## 1. 経緯・主旨

ワークショップ「自動運転で動く車のしくみ」は、自動運転の仕組みをテーマとしたプログラミング体験を通して、論理的に物事を考える力を育てるプログラムとして、日本科学未来館とビー・エム・ダブリュー株式会社が共同で開発した。

また、ワークショップを実施する加盟館には、ビー・エム・ダブリュー株式会社の協賛のもと、実験キットをはじめ実施に必要なマニュアル、ワークシート等が提供される。6月より実施館の募集を開始している。

## 2. 目的

LEGO社のロボット「EV3」を使って、自動運転に用いられる技術をロボットで再現することで、一人一人が試行錯誤しながら目的を達成するプログラムを行う。ワークショップを通して、論理的に物事を考える力を醸成するとともに、自動運転が広がっていく未来がどのようなようになっていくかについても考える。

## 3. 実施内容

(1) 実施館：4館

(2) 内容：2日間のワークショップ（1日の所要時間2時間30分）

(3) 対象：小学校4年生程度～大人

(4) ビー・エム・ダブリュー株式会社からの提供内容：

イベントに必要な機器（iPad、レゴマインドストーム「EV3」）、スライド等

(5) その他：

- ・ワークシートなどの印刷費は実施館負担
- ・日本科学未来館で実施する事前研修への参加が必要
- ・次年度以降の継続的なイベント実施を期待
- ・応募館の中から、担当者スキルや次年度以降の実施計画の具体性を鑑み、実施館を選定

## 4. スケジュール

平成29年6月15日（木）～7月21日（金）	実施館募集
8～9月	結果通知・覚書締結
11月～翌年3月上旬	ワークショップ実施
平成30年3月末まで	報告書提出

以上